

開講日	2011年秋季 水曜日 18:30-20:00	講義場所	研究棟11階講義室A
コーディネーター	名古屋市立大学病院 感染制御室 室長 中村 敦		

科目概要 および 期待される 成果	【概要】 感染症の領域は広くて深い。医学の歴史は感染症に对峙しながら進んできたともいえる。しかし感染症の診断・治療・予防が飛躍的に進歩した今日でもなお、発展途上国のみならず先進国においても未だに解決できない種々の問題が残されている。医療に携わる関係者は最新の情報を含む感染症の知識を身につけ、質の高い医療を提供することが要求されている。 【期待される成果】 感染症に関する新たな情報、再認識したいさまざまな知識を習得することにより、安心・安全で室の高い医療を提供することを目指す。		
目標とする 資格	ICD制度協議会:インфекションコントロールドクター、日本感染症学会感染症専門医、日本化学療法学会:抗菌化学療法認定医/指導医・認定歯科医師/指導医・認定薬剤師、日本看護協会:感染管理認定看護師、日本病院薬剤師会:感染制御認定薬剤師、日本臨床微生物学会感染制御認定臨床微生物検査技師		

サブカテゴリ	No	タイトル	講義概要	開講日	講師(所属)
感染症の 診かた	1	感染症の診かた, 治し方	感染症とは? 感染症はどのように診断し、どのように治療してゆくのか? 感染症・抗菌化学療法の指導的立場にある専門家が臨床の第一線の現場でどのように対応しているかを語る。	9月28日	山本 俊信 かいせい病院 内科診療部長
	2	抗菌薬適正使用に向けてー 薬剤師の視点から	近年耐性菌問題やリスクマネジメント、医療経済など様々な見地から抗菌薬の適正使用が叫ばれている。感染制御室専任薬剤師の講師が科学的な抗菌薬の選択、薬剤濃度モニタリングの重要性などについて語る。	10月5日	薬剤師 塩田有史 名古屋市立大学病院 薬剤部
	3	感染症の原因微生物, 耐性 菌, 院内感染...微生物検査 室からの発信	感染症診療における病原診断や治療方針の決定、院内感染の発見には微生物検査室から発信する情報が不可欠である。感染制御室専任検査技師として検査のみならず診療支援に携わる立場から感染症を語る。	10月12日	臨床検査技師 脇山直樹 名古屋市立大学病院 中央臨床検査部
	4	院内感染, アウトブレイクへの 対応	院内感染を起こさないためには? アウトブレイクにはどのように向き合ったらよいのか? 感染対策の先頭に立つ感染管理認定看護師が多剤耐性アシネトバクター・パウマニ保菌者の院内多発事例に対処した経験を交えて語る。	10月19日	木下 輝美 藤田保健衛生大学病院 感染対策室 感染管理認定看護師
よくみる 感染症	5	よくみる消化器感染症～ ちよっと変わった感染症	消化器の感染症は胃腸風邪から話題の病原性大腸菌感染症、食中毒、赤痢、腸チフス、抗菌薬関連性腸炎...と多彩。ピロリ菌も感染症!? 消化器専門医が消化器感染症について語る。	10月26日	病院講師 谷田諭史 名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学
	6	小児感染症のABC...Z?	一度は罹る感染症から重篤な感染症まで子供の成長過程は感染症と上手なお付き合い。感染対策チームで活躍する小児科専門家がNICUにおける感染管理の難しさなども交えて語る。	11月2日	助教 伊藤孝一 名古屋市立大学病院 分娩・成育先端医療センター
	7	外科医がみる感染症と周術 期感染症	急性腹症や周術期の感染症をどのように診るのか? 手術に当たって適切な抗菌薬の予防投与とは? ...感染制御に携わる消化器外科の専門家が語る。	11月9日	病院講師 若杉健弘 名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学
	8	救急の場で遭遇する感染症	救急の現場に担送されてくるには様々な患者の中には重症肺炎や敗血症、急性腹症など一刻を争う感染症も少なくない。第一線で働く救急の専門家が対応する感染症について語る。	11月16日	南 仁哲 愛知医科大学病院 救急部 助教
	9	ICU管理が必要な重症感 染症	ICU管理が必要な重症感染症について、集中治療のプロが語る一敗血症の診断と治療を中心にー	11月30日	臨床研究医 小嶋 大樹 名古屋市立大学病院 麻酔・危機管理医学
知っておき たい感染症	10	ご存知ですか! 肝胆道感 染症とその治療法	肝炎だけではありません。肝胆道感染症には肝臓癌や化膿性胆管炎、胆石肺炎など、肝臓、胆道・膵臓の専門家が厄介な感染症について語る。	12月7日	講師 野尻俊輔 病院講師 林 香月 名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学
	11	馴染みが薄い? 結核とは違 う非結核性抗酸菌症の診療	かつて結核や肺に病気を持つ人がおこしやすいとされていた非結核性抗酸菌症は、近年になって肺に病気がなく免疫力も正常な人の感染者が増加している。抗酸菌感染症の専門家が非結核性抗酸菌症について語る。	12月14日	病院教授 佐藤滋樹 名古屋市立大学大学院医学研究科 腫瘍・免疫内科学
	12	免疫不全者の感染症	免疫不全患者の感染症は多彩な病像を示す。造血器腫瘍にの診療に日夜励んでいる血液内科の専門家が、免疫不全者の感染症、感染予防について熱く語る。	12月21日	講師 楠本 茂 名古屋市立大学大学院医学研究科 腫瘍・免疫内科学
	13	怖い! ヒト喰いバクテリ ア...溶連菌感染症	健康人が発症してから数十時間以内に手足の壊死やそれに伴うショック、多臓器不全などを併発死に至る恐ろしい感染症「ヒト喰い」について、劇症型レンサ球菌感染症研究の第一人者が語る。	1月11日	教授 長谷川忠男 名古屋市立大学大学院医学研究科 細菌学
	14	AIDS診療の実際と最新の 話題	HIV感染症の診療は臨床の場でどのように行われているか? 診療を実際に担当している講師が最新の話題も交えて語る。	1月18日	講師 渡邊綱正 名古屋市立大学大学院医学研究科 ウイルス学
理解度チェック ／総括	15	呼吸器感染症のトピック／学 び直し総括	前半は呼吸器感染症の新しい話題について情報提供し、後半はインタラクティブシステムを用いて本シリーズの復習、理解度のチェックをしながら総括する。	1月25日	室長 中村 敦 名古屋市立大学病院 感染制御室